

### 9-1-3 沖菊川断層帯の精密海底地形

#### The seafloor topography of the Kikukawa fault zone off Yamaguchi Pref.

海上保安庁  
Japan Coast Guard

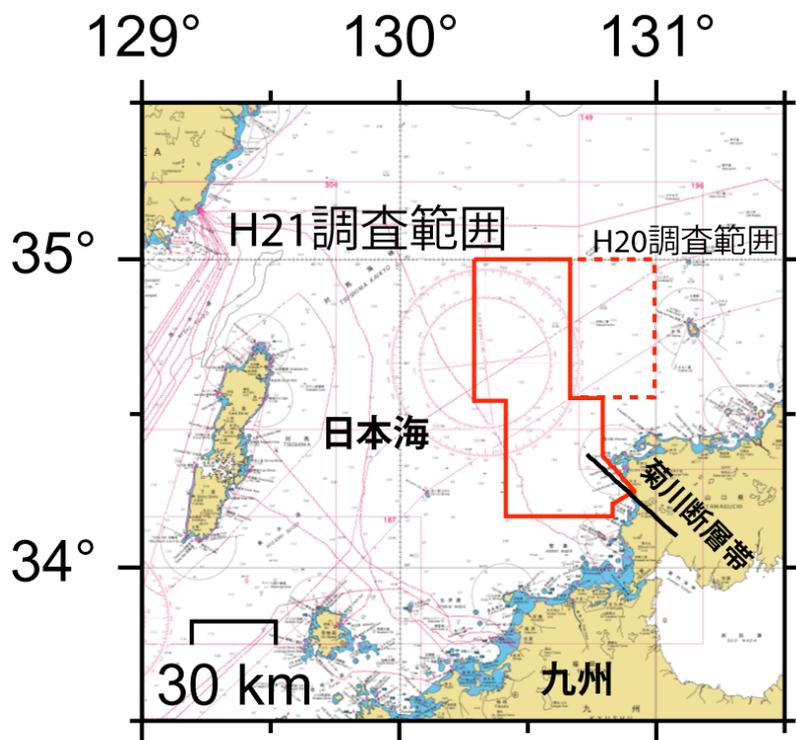
海上保安庁では、平成21年(2009年)4月から6月にかけて、山口県西部に位置する菊川断層帯からその北西沖の範囲について、測量船「海洋」及び「はやしお」による精密海底地形調査を実施した。第1図に調査範囲を示す。

#### ○調査結果

第2図は本調査で得られた精密海底地形陰影図である。

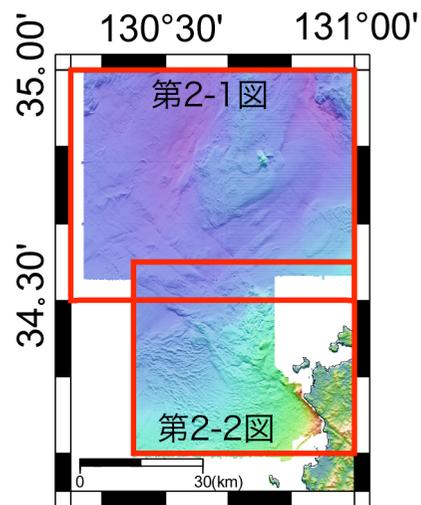
菊川断層帯から北西方向に向かい、第2-3図から第2-6図のような断層運動によって形成されたと考えられる変動地形が分布している。

第3図は断層と考えられる地形を黒の実線で示した、海底地形の解釈図である。

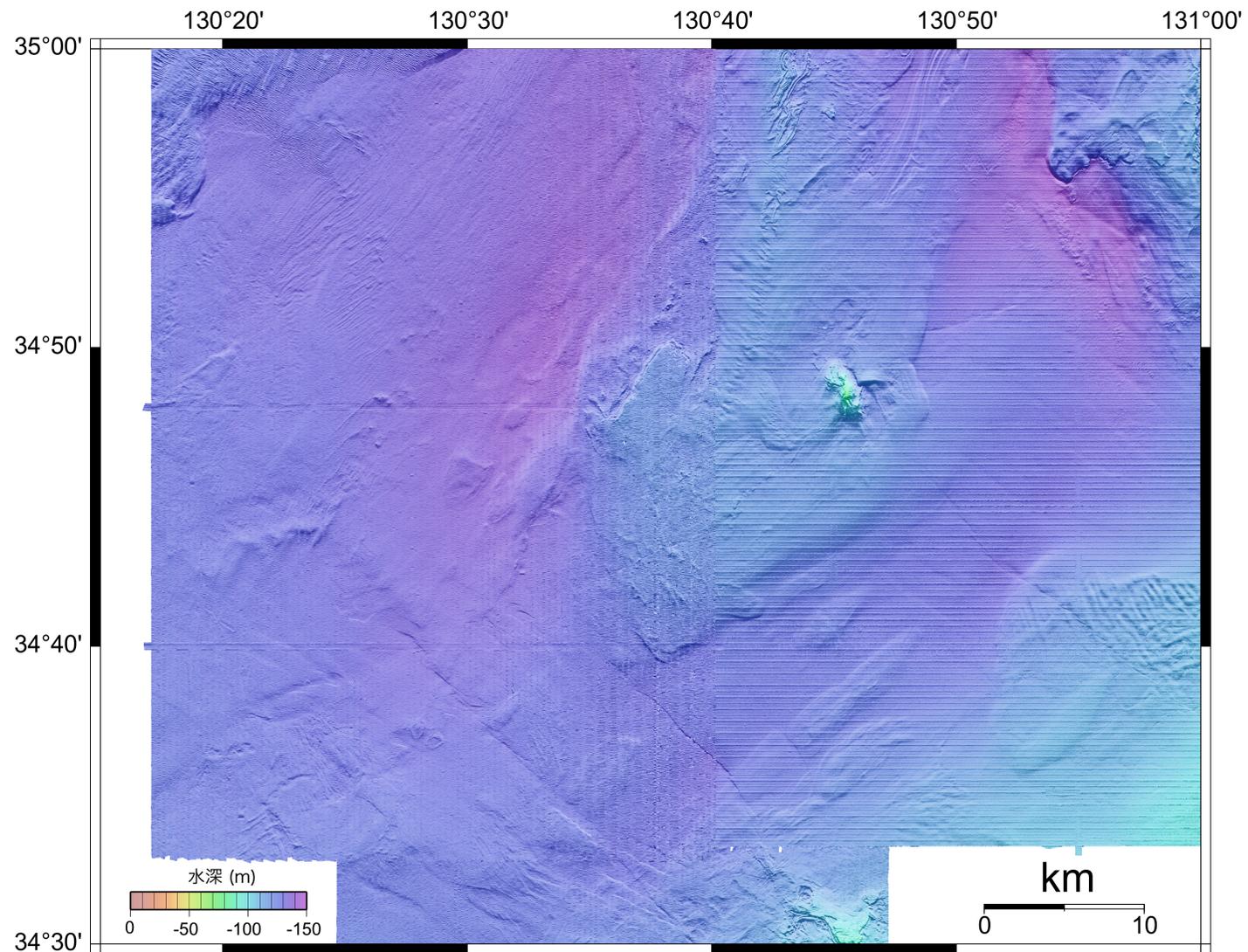


第1図 調査範囲

Fig.1 Survey area.



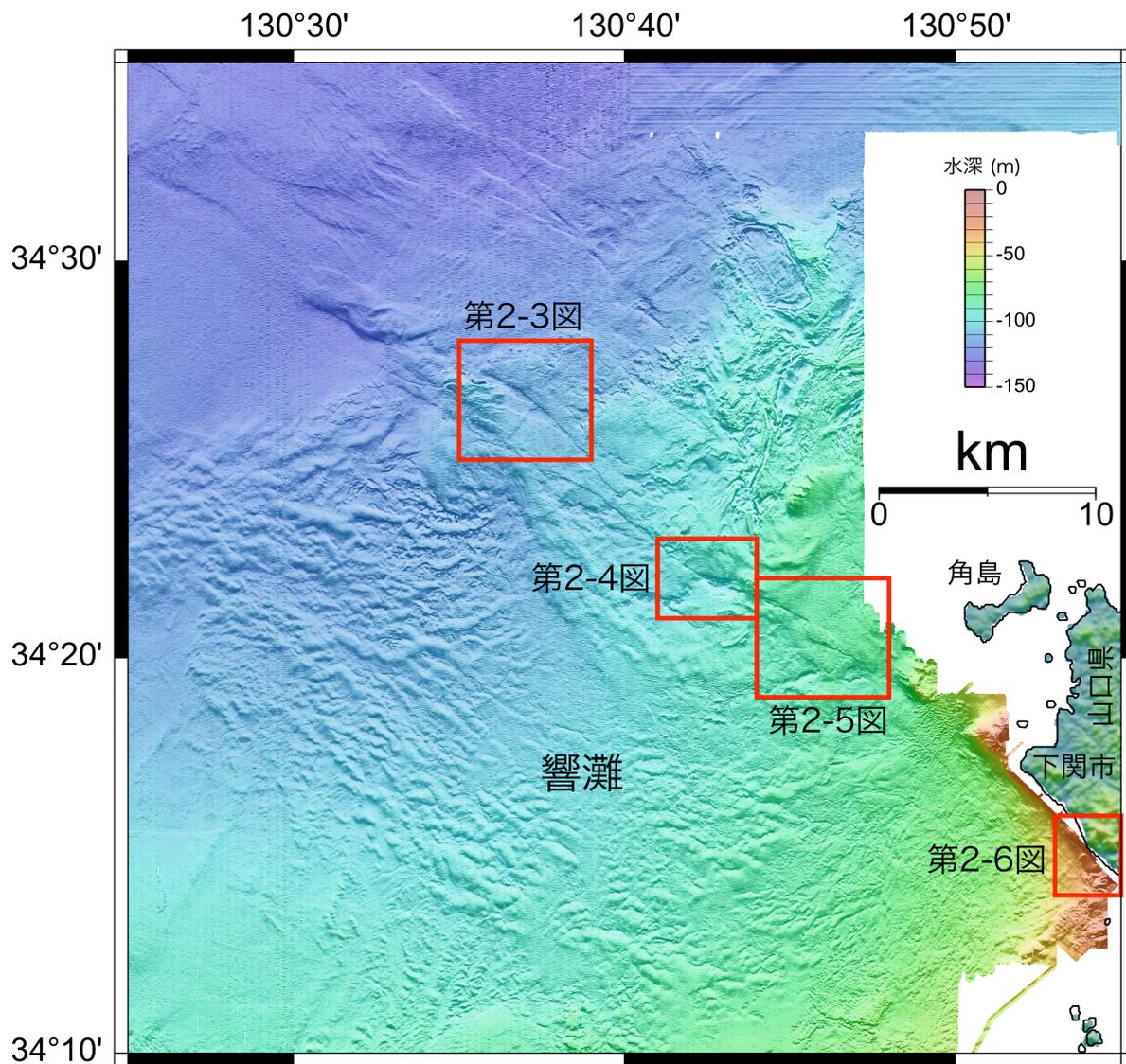
第 2 図 第 2-1 図及び第 2-2 図の位置  
 Fig.2 Index map for position of Fig. 2-1 and Fig. 2-2.



第 2-1 図 調査海域北部の海底地形陰影図

東西方向の線及び南北方向の直線は調査測線の跡であり、実際の地形ではない。第 2-1 図、第 2-2 図共に北から南に向けて光を当てており、地形のメッシュサイズは 0.3 秒 (約 9m)。

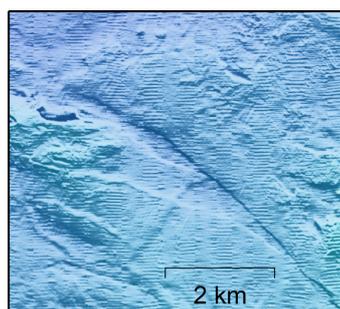
Fig.2-1 Seafloor topography of the northern part of the survey area.



第 2-2 図 調査範囲南部の海底地形陰影図

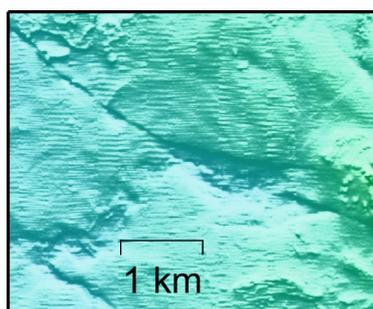
※陸部の地形は国土地理院発行の数値地図（50m メッシュ）を用いた

Fig.2-2 Seafloor topography of the southern part of the survey area.



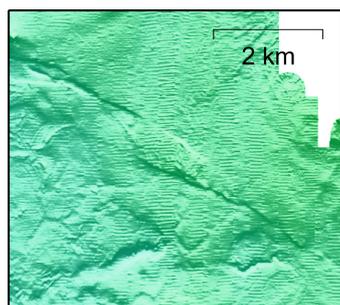
第 2-3 図 断層両側の地層が V 字状に落ち込んで形成された段状の凹地

Fig.2-3 Negative flower structure formed by lateral fault.



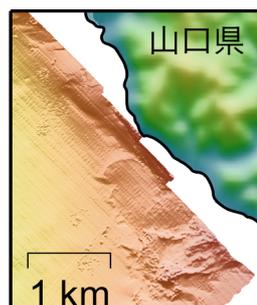
第 2-4 図 プルアパートベースン

Fig.2-4 Pull-part basin formed by lateral fault.



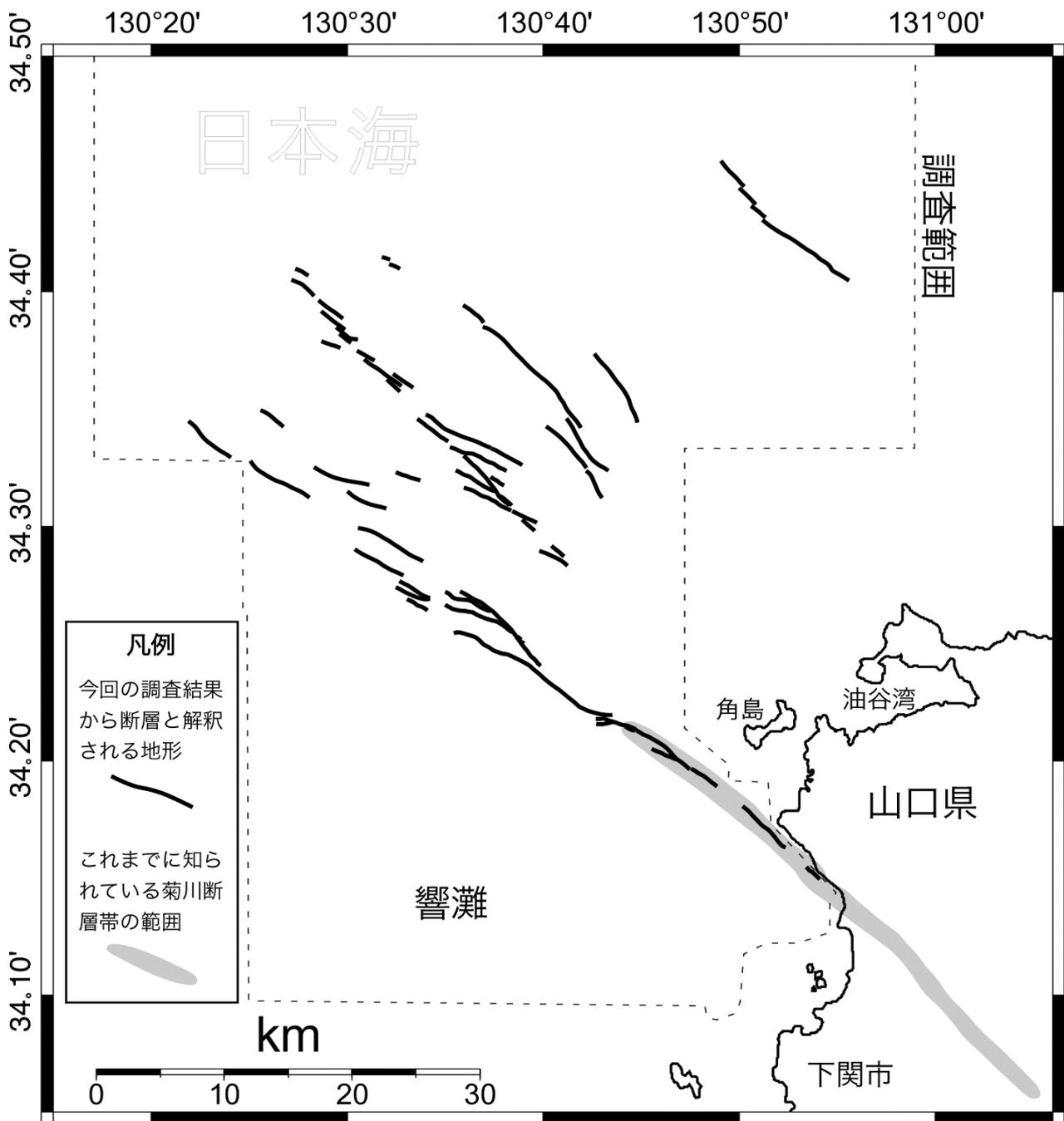
第 2-5 図 分岐する横ずれ断層にはさまれたポップアップ構造

Fig.2-5 Pop-up structure formed by lateral fault.



第 2-6 図 断層両側の地層が V 字状に落ち込んで形成された溝状の地形

Fig.2-6 Fault valley formed by lateral fault.



第 3 図 地形の解釈図

ここでは断層変位地形である可能性の高いシャープな地形のみをトレースしている。

※一部平成 20 年度の調査結果を含む。

Fig.3 Distribution of faults.